

中国観音霊場会 観音だより

観音ラブレター No.63

開創三十三周年記念合同法要 山口 般若寺に於いて無事円成

●編集・発行 中国観音霊場会青年部
〒755-0067 山口県宇部市小串210 宗隣寺内
TEL 0836-21-1087 FAX 0836-21-1137



中国観音霊場三十三周年記念合同法要 平成二十六年十一月九日(於:般若寺)

開創三十三周年記念 合同法要の御礼

この度は当霊場会開創三十三周年記念合同法要に、ご遠路より多数のお参りを頂き平身より厚く御礼申し上げます。おかげを持ちましての無事円成、重ねてお礼申し上げます。

御来賓、各札所寺院、関係各諸大徳方のご随喜による合同法要に於きましては、参加者の先祖供養や諸願成就、除災等を願うとともに東日本大震災、平成二十六年八月豪雨、御嶽山噴火の各々諸霊位の供養と早期復興、国家安寧の祈願を行いました。

近年立て続けに起る天災、人災に迷い道を間違えぬよう、観音様のお導きのもと、正しい道を歩んで参りましょう。きつと、甘露の法雨が降り注ぎ煩いの炎を消し去っていくはずです。

当霊場会を巡拝される皆様が心豊かに暮らすにあたり、お手伝いができる道場としての歩みを止むこと無く精進していく所存です。此処に節目を迎えましたが、心新たにし一層の魅力ある観音霊場として皆様をお待ちしております。

中国観音霊場会 会長
三佛寺 米田良中 合掌
南無観世音菩薩

「中国観音 友の会」会員募集のご案内

中国観音霊場会では、皆様により親しんで戴くために「中国観音友の会」を作り、右の要項で活動して参ります。多くの方とご縁を結ばせていただき観音信仰を深めて参りたいと思いますので、この機会にご入会いただきますようご案内申し上げます。

- 年会費 ▶ 2,000円
期 間 ▶ 1ヶ年(例)平成26年12月15日振込の場合は、平成27年1月1日から平成27年12月末までとなります。
特 典 ▶ ①「観音だより」を年4回ご指定の場所に郵送致します。
② 各寺院において色々な特典(記念品の進呈等)がございます。
③ 入会初年度は、中国観音霊場会発行の「ザ・観音」を進呈します。
④ 毎年秋に行われます合同法要において特別に祈願したお守札を授与致します。
⑤ 2年目以降の継続会員には、継続年数(3年、5年、7年、10年、15年、20年)により記念品を贈呈致します。

詳しいお問い合わせは 中国観音霊場会「中国観音 友の会」事務局
〒729-0471 広島県三原市高坂町許山22 佛通寺内 TEL 0848-66-3502 FAX 0848-66-2563

先達だより

中国観音霊場先達会
小先達 松香真輔

観音信仰への出会い

先達会の先輩から会へのお誘いがありメンバーに加えて頂きました。お話を頂いたときには、私如きの未熟者が大丈夫なのか?ご迷惑になってしまおうのではないか?との強い思いがありました。私も何かのご縁とお引き受け致す事にしました。私は丁度その頃人生最大のピンチに陥っていました。父が創業した事業、父は心半ばにして他界し、事業は母が引き継ぎ、母が頑なに守ってきた家業を三代目の私が敢え無く倒産させてしまいました。世間で言われている三代目の???です。自分で蒔いた種がもとなのですが、流石にショックは大きく落込んでしまっていました。

そんな状況の下に置かれている頃の私を目にした瑜伽山蓮台寺ご住職が、心からの思いで「皆さんのグループのメンバーの方で今とても苦境に陥っている方がいます。問題が一日も早く片づき平穏な日が訪れるようにとお祈りしませんか?」と、ご提案下さったそうです。

以来その会が開催される度に、公の会の事ではありませんが、私個人のためにご参会の皆様と共に無事と平穏を願ってお祈りを続けて下さっているとか。その様な心のこもった思いでお祈りをさせて頂き、ある事など露知らず気も付きませんでした。私の耳

に漏れ伝わってくるまでには数年の月日が掛かっていました。ご住職を初め皆様方の心のこもった温いお気持ちを知った時の驚きはまさに驚天動地、当時引き隠りがちであったとは言え、情報不足のあまり、恥ずかしくて身の置き所がありませんでした。今にして想えば、量り知ることなど出来ない温かく広く深い善意の心、私流に言わせて頂くならば観音様のお慈悲の琴線に触れさせて頂いた感じが致しました。

ご住職を通じて、人間の深い深い処から湧き生じる誠の愛の尊さを授け知らしめて頂いたと思いました。

人と人との絆の尊さ深さ大切さを、そして不可思議としか言えない糸の織りなすアヤ、これらの事が絡んで生じる事を、人は観音様のお計らいとか、観音様のお導きとか言うのでしょうか。何れに致しまして心も心の触れ合いや思いやりの織りなす中で観音様から授けて頂いたと感ずる、此の掛け替えのない深い愛、慈悲の心、そして強い絆を喜びを今後どの様にして世の方々にお返しをさせて頂いたら良いのか、道はこれからです。皆様のご指導や温いご支援を頂きながら精進させて頂きます。

参拝の道中、蓮台寺さんの輪袈裟を掛けた頭の毛の薄い小柄な男を見かけましたら、どうかお気軽に声を掛けて頂き励ましていただければ幸いです。

編集後記

来年の干支の羊は群れをなすところから家族の安泰を表わし、義・善・美など、良い意味を表わす字に用いられることが多いことでも知られる吉祥の動物です。観音信者の皆様が、家族、親族、そして友人との絆が一層深まる良き一年となります様祈念致します。本年も残すところあと僅か、良いお年をお迎えください。

(編集部 宗隣寺内 山中 祐生)

鳥 取 県		島 根 県		山 口 県		広 島 県		岡 山 県																											
第三十三番	第三十二番	特別霊場	第三十一番	第三十番	第二十九番	第二十八番	第二十七番	第二十六番	第二十五番	第二十四番	特別霊場	第十九番	第十八番	第十七番	第十六番	第十五番	特別霊場	第十四番	第十三番	第十二番	第十一番	第十番	特別霊場	第九番	第八番	第七番	第六番	第五番	第四番	特別霊場	第三番	第二番	第一番		
大雲院	観音院	摩尼寺	三佛寺	長谷寺	大山水寺	雲水寺	一樹寺	鯛淵寺	禅定寺	神門寺	多陀寺	観音院	大照院	功山寺	宗隣寺	龍蔵寺	洞春寺	漢陽寺	般若寺	大瀧寺	三通寺	佛通寺	向光寺	千土寺	西國寺	浄土寺	明王院	円通寺	蓮台寺	法界寺	木生寺	誕生寺	正樂寺	餘慶寺	西大寺

寺院短信 第十二番札所
(広島県三原市)

御許山 佛通寺

大晦日・初詣の御案内

紅葉のシーズンも終わり、早、年末の忙しい時節となりました。当山でも年末掃除や年始の準備をしてあります。さて、当山は大晦日に除夜の鐘をご参拝された皆様とともに突いてあります。除夜の鐘は百八つの煩惱を滅却させると云われてあります。

一人ひとり祈りの鐘を響かせて、清らかな心にて新年をお迎えください。当日古いお札やお守り、塔婆を焼淨供養いたします。また、寒さ厳しい当山では、



少しでも体を温めてもらいたいという思いから、甘酒のお接待も行っております。尚、一月三日は大般若会を大方丈にて十時半より行います。当日御祈禱した今年の大般若札を納経所にてご購入できます。皆様のご参拝をお待ちしております。

寺院短信

第二十二番札所
(島根県浜田市)

亀甲山 多陀寺

島根県西部豪雨被災

豪雨被災

復旧工事始まる

平成二十五年八月に起こった、「島根県西部豪雨」により被災した、本堂脇の土砂崩れ箇所の復旧工事が始まりました。

土砂崩れにより、本堂の柱数本が折れ、土砂が床下に流れ込みました。三年前から始めた、本堂庫裡等の改修工事中の被災に、一時は途方に迷いましたが、お陰様で無事に復旧の運びとなりました。これもご本尊様のご加護だと喜んであります。



寺院短信

第三十一番札所
(鳥取県三朝町)

三徳山 三佛寺

大山隠岐国立公園へ

『国立公園 三徳山』指定なる！

開山千三百年の歴史を有する天台修験道の山、三徳山が今年三月十九日(みくろのひ)に大山隠岐国立公園へ飛び地として編入されました。

奈良時代末に役行者「神変大菩薩」により開山された神や仏の坐す山として、自然林を守り樹木の伐採を禁じた信仰の山。国宝の投入堂を始めとする重文の諸堂そして多くの文化財が

住職法話

第三番札所
(岡山県備前市)

日光山 千手院 正楽寺

住職 福田寺 全亘

観音さまと

同行二人

私たちが、般若心経・観音経或いは御詠歌などお唱えし巡礼するのは、いったい何のためにするのでしょつか。

観音巡礼は、私たちが苦をはなれ樂を得るため、すなわち安心またご利益を頂くための修行であります。

安心とは苦を離れるという意味であります。経典の中に「苦によって信がある。信によって悦びがある」とあり、貧賤痴に悩む私たちの苦しみを救って頂くことが、第一番の目的であらうと思います。

しかしながら観音さまの側から巡礼の意味を考えてみますと、あれやこれやとおねだり信仰だけに終わってしまつてはおりません。一方的にご利益だけを頂くというのではなく観世音菩薩のみ教を謙虚に聞く姿勢を白装束を着たあのお遍路姿があらわしてあり観音さまと同行二人であります。

私たち自身が日頃の行いをかえりみて素直に、無心に願うことによつてご利益を頂けるのではないでしょつか。

観音さまにお会いし、その後の自分の生きていくうえでの縁をいただくということが大切なことあります。

合掌

寺院短信 第十九番札所
(山口県下関市)

金山 功山寺

功山寺拳兵

百五十周年記念行事

本年度は、高杉晋作が元治元年(一八六四)十二月十五日の夜半、京都から都落ちして功山寺書院に潜居中の三条実美、三条西季知、東久世通禧、壬生基修、四条隆調の五卿に挨拶して覚悟の程を示し、維新への扉を開いた功山寺拳兵以来百五十周年目にあたります。これを記念して、当山本堂に於いて十二月十四日、講師に海原徹氏(京都大学名誉教授)を迎え「功山寺拳兵の歴史的意義」と題し、記念講演会を行いました。同日、「晋作・私・現代」と題し、発表者に波佐間清氏(下関市教育長)、川上康男氏(下関市商工会議所会頭)、富永洋一氏(下関市観光コンベンション協会会長)を迎えてのシンポジウムも開催され、共に多くの方にご参集いただきましたこと、ご報告させていただきます。

合掌



講演中の海原徹先生

寺院短信

第五番札所
(岡山県岡山市)

金剛山 遍照寺 法界院

いしづみ

山門をくぐり二天門前に「よいことをすればいつまでも楽しい。」と刻まれた帰庵師(一八九一〜一九五一年)の石碑が目に入ります。その近くには帰庵師と交流のあった歌人、会津八一の歌が刻まれた碑

「おほてらの まろしきはしらの つきがけを つちにふみつつものを こそおもへ」

と、奈良・唐招提寺を題材にした歌もある。さらに境内に入ると背の高い八一歌碑(縦約百六十五cm・横約三十二cm)「観音のしろきひたひにや宇らくの可けうこかして かせわたるみゆ」等、境内に歌碑、揮毫碑その他が多く据えられてあります。

参拝の折、ふと足を止めて歌人になつた気分になり目も心も楽しんでいただければと存じます。

合掌



中国観音霊場会ホームページ開設
<http://kannon.org>



三徳山を世界文化遺産登録運動中
△継続審議△
三徳山本坊 三佛寺
〒682-0132 鳥取県東伯郡三朝町三徳1010
TEL 0858-43-2666
<http://www.mitokusan.jp>

中国観音霊場 第22番札所
亀甲山 多陀寺
〒697-0002 島根県浜田市生湯町1767
TEL0855-28-0677 FAX0855-28-2274

中国観音霊場 第19番札所
金山 功山寺
〒752-0979 山口県下関市長府川端1-2-3
TEL0832-45-0258 FAX0832-45-1332

中国観音霊場 第12番札所
御許山 佛通寺
〒729-0471 広島県三原市高坂町許山22
TEL0848-66-3502 FAX0848-66-2563

中国観音霊場第五番札所
金剛山 遍照寺 法界院
うれしさは何にたとへん
今朝もまた生かされてある
われをみつめて
〒700-0004 岡山市北区法界院六一一
電話番号 〇八六・二五二・一七六九
フックス 〇八六・二五二・五〇〇